

広報 やまがた

NO.11



3
2004

3月

くらしのカレンダー

Life-Calendar

日	月	火	水	木	金	土
	1日	2日	3日	4日	5日	6日
		ツベルクリン予 防接種 ^保 受付 13:15～14:00	3歳児健診 ^{美講} 受付13:00～ 13:15 1歳6か月児健 診 ^{美講} 受付 13:30～13:45	B C G 予 防 接 種 ^保 受付13: 15～14:00 はみがきけんし ん ^{美講} 13:00 ～14:00 ハッピーライフ 相談 ^{美支} 9:00 ～12:00	はみがきけんし ん ^保 13:00～ 14:00	ママパバクラ ス ^保 10:00～ 11:30
7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日
休日診療：白井 内科医院 9:00 ～15:00、16:00 ～19:00 (山県 市富永 ☎ 52・ 2030)		ツベルクリン予 防接種 ^伊 受付 13:15～14:00	弁護士相談 ^市 (会場：3階301 会議室) 受付 13:00～14:30 乳幼児相談 ^保 10:00～11:00	B C G 予 防 接 種 ^伊 受付13: 15～14:00 心の相談 ^保 13: 30～15:00 社会保険相談 ^{美中} 10:00～ 15:00 ハッピーライフ 相談 ^{美支} 9:00 ～12:00	離乳食教室 ^保 10:30～13:00	
14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日
休日診療：早川 胃腸科外科クリ ニック 9:00～ 15:00、16:00～ 19:00 (山県市 岩佐 ☎ 52・ 1212)	3歳児健診 ^伊 受付13:00～ 13:15 1歳6か月児健 診 ^伊 受付13: 30～13:45 10・11か月児 健診 ^伊 受付 14:00～14:15 3・4か月児健 診 ^伊 受付14: 00～14:15	行政相談 ^伊 13:00～15:00 行政相談・人権 擁護相談 ^{美支} 13:00～15:00	10・11か月児 健診 ^{美講} 受付 13:00～13:15 3・4か月児健 診 ^{美講} 受付 13:30～13:45	ハッピーライフ 相談 ^{美支} 9:00 ～12:00		春分の日 休日診療：あら いクリニック 9:00～15:00、 16:00～19:00 (山県市高富 ☎ 23・1188)
21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日
休日診療：宇野 クリニック 9:00 ～15:00、16: 00～19:00 (山 県市伊佐美 ☎ 27・2100)		社会保険相談 ^{高商} 10:00～ 15:00		ハッピーライフ 相談 ^{美支} 9:00 ～12:00		
28日	29日	30日	31日	1日	2日	3日
休日診療：遠渡 内科 9:00～ 15:00、16:00～ 19:00 (山県市 東深瀬 ☎ 27・ 2888)		献血 フジヤホ ームセンター高 富店 10:00～ 12:00、岐北厚 生病院 13:00～ 15:00		4月 ハッピーライフ 相談 ^{美支} 9:00 ～12:00	ポリオ予防接種 ^保 受付13:15 ～14:00	

^市は市役所、^保は保健福祉ふれあいセンター、^{高商}は高富町商工会館、^伊は伊自良老人福祉センター、
^{美支}は美山支所、^{美講}は美山構造改善センター、^{美中}は美山中央公民館

今月の 納期限

固定資産税 [第4期] 3月 1日
国民健康保険税 [第10期] 3月 1日
" [第11期] 3月 31日

山口市の 魅力・お宝を見つけよう



合併してほぼ一年が過ぎようとしている山口市。違った特性を持った三つ地域が一つの市となった山口市をこれからどんなまちにしていくなか、未来の姿はどうあるべきかなど、いろいろなところで「まちづくり」のための取り組みが進められています。

このほど山口市が提案した「市町村合併に伴う地域住民との協働による新たなまちづくり調査」は、国の全国都市再生モデル調査事業の採択を受け、新しい山口市の魅力や課題を見つけようと、市民のみなさんに参加してもらいシンポジウムやワークショップを開催しました。

そのほかにも、市の産業振興をテーマに、市民の方と市長らが出席して、山口市まちづくり協議会が開催され、岐阜県知事も加わって産業を中心としたまちづくりについて活発な議論が交わされた。

今回はこれらをおして、いま市が取り組んでいる「まちづくり」の一部を紹介します。

わがまちの魅力はなに？

「市町村合併に伴う地域住民との協働による新たなまちづくり調査」では、これから新しい「山県市」のまちづくりを進めていくためには、地域の魅力や資源をいかしていくことが重要と考え、山県市民や山県市に関心のあるみなさんと一

緒にシンポジウムやワークショップを開催したほか、より多くの市民の声を聞くため、「まちづくりキャラバン隊」が市内の施設や商店、学校などを訪問して、小学生から高齢者まで、いろいろな方に直接会って聞き取り調査を行いました。

「まちの魅力を紹介」

一月二十三日に高富中央公民館で開催されたシンポジウムは「わが地域の魅力発表会」として、まずリサイクルなど環境問題にも取り組んでいる伊自良地域平井青空市場の代表者の方、地域の活動の拠点となっている美山地域ふれあいバザール

の代表者の方、文化財保護活動で地域の語り部の方と知り合った市教育委員会の職員が、それぞれの活動をとおして感じた地域の魅力を紹介しました。

その後は、参加された約五十名の方も交えて自由な意見交換会を行い、現在ある魅力や資源、これからの姿や将来像につ

いて活発な議論が交わされました。

「魅力・お宝を発見」

また、二月には同公民館でシンポジウムに参加した方を含めて約五十名で「わがまちの魅力・お宝発見ワークショップ」が行われました。

ワークショップとは、グループに分かれ、ワイワイガヤガヤと議論しながら、共同で作業を進めて目的を達成していく手法で、参加者は山県市の魅力やお宝を発見し、それをお互いに紹介して多くの人々と共有することと、それらをいかしてもっと住みよく、楽しく生

私たちのまち

ここが魅力

シンポジウムでの

発言から

リサイクル運動にも

取り組む

(伊自良地域
平井青空市場)

青空市場は七年前、地域を活性化しようと農産物の直売所を開設することになり、ただ農産物の直売所だけでなく地球環境、リサイクル運動も織り込むことにしました。行政からの補助金はあてにしないで、みんなが労力を惜しまず活動しています。土日、祝日だけです。九時から十六時まで営業しています。市場の心は、リサイクルしてごみを減量する。店舗は廃材を再利用して建てていますし、買い物袋も用意していません。利用者も地元の人もよく理解してくれています。市場と併設した飲食店てん

地域活動の拠点

(美山地域
ふれあいバザール)

以前に農業婦人クラブ「クロッカス」の皆さんが、ふれあい朝市を約十年間やっています。その実績が旧美山町に認められて、「ふれあいバザール」を建ててもらいました。運営は組合がしてい





活できるためのまちづくりを企画することを目的に、二回にわたって活発な話し合いを行いました。

このワークショップやキャラバン隊、先月の広報紙と一緒に配布した魅力・お宝紹介シートなどで集められた情報は、「(仮称) 山県の魅力・資源集」としてとりまとめ、今後のまちづくりにいかしていく予定です。

まちづくりキャラバン隊出沒！

二月中、ポラロイドカメラと「山県の魅力・お宝紹介シート」を抱えた、まちづくりキャラバン隊が市内の各所を回って、まちづくりについて直接市民のみなさんの声をお聞きしました。

このキャラバン隊は各地のまちづくりに携わっている学生らで組織されたもので、市内の施設や商店などを訪れ、いろいろな方から山県市の魅力や課題などについてうかがいました。

また小学校などに畳六枚ほどの大き

さがある巨大な市の地図を持ち込み、子供たちにはその上に乗ってもらって、自分たちの知っている市のお宝などを記入してもらいました。



ます。食堂と生産物直売所を併設していて、食堂のそばは定食がみなさんにたいへん喜ばれています。手打ちそばはすべて手作り。その日の分だけ作っています。桑の木にはわせた桑の木豆も、組合員が手分けして収穫し、バザールの特産として販売しています。定食の天ぷらの材料は周りでとれた山野草を使っています。地元のお年寄りが山野草についてよく知っていて、知恵をいただいています。平成九年に加工所を建ててもらって、投資以上に回収できないとダメだなんていわれて、がんばっていろいろな物を作って売っています。複数の団体がバザールを拠点にして活動されていますので、これからも一緒にやっていきたいと思っています。

地域の姿が見えてきます

(わがまちの

語り部さんたち)

旧高富町役場に勤めて

いまして、ずっと文化財の保護活動を仕事としてきました。大桑で大桑城下町遺跡の発掘調査しまして、手伝っていただいた地元のおじさんから、地域の昔話をいろいろと聞くことができました。ここには語り部がたくさんいることを感じました。たくさんさんの語り部さんを紹介することで、地域の歴史文化、まちの姿が見えてきます。登山者のために枝を切ってつえを用意したり、古代米を作ったり、道路沿いのごみ拾いをしたりする人もいます。合併で伊自良地域に勤務することになって、伊自良は大桑に似ているなあと感じました。伊自良にも美山にも語り部さんがいます。振り返って高富ですが、姿は変わっても結節点としてのまちの機能は変わらないと思います。文化としては、北陸とのつながりもあり、東海と北陸を結ぶ結節点なんです。

農・工・商から見る

山県のまちづくり

産業の振興を中心にこれからのまちづくりを考える「山県市まちづくり協議会」が一月二十二日、市役所で開催され、市内で事業などを営んでいる市民の方と市長らが、梶原岐阜県知事を交えて活発な意見交換を行いました。

この日出席した市民の方は、高富地域で木工所



を経営している藤岡功さん、美山地域の水栓バルブ会社役員新木達司さん、伊自良地域で地元野菜を使った食堂を運営している女性有志の代表江尾康子さんで、最初に市や県地域振興局の若手職員らで構成された山県市産業ビジョン策定チームがまとめた、市の将来像やこれからの戦略の展開などを提案する、「リ・ふれっ旬 やまがた」の発信の発表を聞きました。

その後、意見交換会に入り、みなさんからは市の産業の現状や課題、将来への方向性などについていろいろな提案をいただきました。

知事からは「まちづくりにシボル、オンリーワンがないと他とは差別化できない。山県の歴史、地名のいわれなどは

藤岡 功さん

(有)藤岡木工所代表取締役



山県市は農・工・商がバランス良くミックスされたまちだと思う。中で

新木達司さん

(株)岐阜カクダイ製作所

技術部長



も高富地域は「商」のまちだと思うが、ここに東海環状のICができれば、名古屋や三重など、遠くからの集客が可能となる。日本人はブランド・外国モノに弱いという面があると思うので、ショッピングモールなどを誘致してはどうか。それも既存の施設とは差別化を図り、高速を降りずに利用できるとか、外国資本を誘致するなど話題づくりも大切です。ここ

にあれば何でもそうとういう街を創出する。それも一気にやるのではなく少しずつ街を変化させていくなど、人々を飽きさせない工夫が必要。

また、岐阜市の北部には、岐阜大、岐阜薬科大、岐阜女子大があり、学生の街の側面をもっているが、これら学生は現在南を向いて遊びに行く。この流れを北向きに変えるような取り組みも良いのではないかと思う。

美山の水栓バルブの若手経営者で立ち上げた研究会の会長をやっています。山県市になって、我々も横の連携を深め「本物」をつくり出す取り組みの土台づくりを進め、大企業あるいは海外製品に対応していかねればならないと考えます。

産業の活性化・戦略において重要なのは「情報」。情報の発信、伝達力、あるいは先取りがど

れだけ出来るかがポイントとなり、それは水栓業界でも同じ。情報通信基盤の整備がこの山県市ではまだ不十分で、バルブ産業が集積する美山地域ではADSLさえ開通していない。個々で専用回線を引くと多大な費用がかかるため山県市のCATVの早期拡充等、通信インフラの整備を望みます。



オンリーワンの材料になるたいへんなもの。香り、バルブなどもオンリーワンになりうる。つくるだけでなく『見る』取り組みも必要。地の利、人の和などいろんな切り口を整理して議論する必要がある。山県市には特色、オンリーワンを大切にして合併の模範となってもらいたい」との提案があり、最後に市長が「みなさんや知事から示唆に富むご意見を数多くいただいたので、これを参考に今後とも歴史を振り返り、知恵を出し合っ

て、地域間の連携を進めながら産業の振興に努めていきたい」とあいさつしました。

※『り・ふれっ旬』とは
リーフ（緑豊かな自然）
＋リフレッシュー（気分をさわやかに）
＋フレッシュー（新鮮）
＋旬（四季）
を掛けあわせた山県市産業ビジョン策定チームによる造語

二月五日、富岡小学校の五年生七十四名は、市役所や警察署などを訪れ、自分たちで考えたまちづくり計画を発表しました。

ぼくたち、私たちのまちづくり提議

— 富岡小五年生 まちづくり発表会 —

これは五年生の総合学習で校区の現状について学習し、施設を見学したり、いろいろな人の話を聞

は、市長らを前に「緑がいっぱいで安全・安心な公園を」「ゴミを減らすためもっとリサイクルを進

最近暮らしの豊かさや癒しが重視される時代で、その基本は健康であること。健康であるということは食であり、農業



江尾康子さん
てんこもりこやー代表

であり、それがまた人づくり・まちづくりへとつながります。伊自良地域は「ふるさとグリーン村」の県内第一号として、クリーン農業に積極的に取り組みできました。そうした中、地元で青空市場を立ち上げ、その隣で地元でとれた安心で安全な健康にいい食材を使った食事を提供しています。

あるから、ファッショナブルな作業着を着て農業は楽しいものと提唱していきたい。明るい作業着を着て農業のイメージが明るくなれば、それに携わるシニアも明るくなり、まちが元気になる。まず自分のまちを好きになることがまちづくりの第一歩。田園風景の中に若者たちの笑い声と大地の息づく声が聞こえる、そんなまちにしていきたい。ファッションの方でも力を貸して欲しい。

めて」「ハーバスを車いすの人でも乗れるようにして、エンジンも環境にやさしいハイブリッドにしては」など、いろいろな提案をグループごとに行いました。

市長からは「一生懸命勉強した成果を発表していただきありがとうございます。この成果を参考にさせていただきます。これから市の将来について考えていくください」と感謝のことばが述べられました。

夢に向かってがんばって

一月三十一日、山県市教育振興会が高富中学校体育館で市内の中学生千百人を招き、山県市誕生記念イベントとして宇宙飛行士の毛利衛さんの講演会を行いました。

毛利さんは、平成四年、十二年と二回にわたリスペースシャトルに搭乗し、現在は日本科学未来館長を務められています。この講演ではスペースシャトル内の生活や宇宙から



見た地球の様子など映像を使って説明され、ほとんどの時間を演台下の生徒の間に近まで歩を進めて、気さくに生徒に話しかけ、質問に応えるといった「授業」のような雰囲気でした。

「私は中学時代から宇宙飛行士を目指していた。みんなも努力して夢を実現して」と話されました。高富中学校三年の吉田和満君は「宇宙に興味を持つことができた。少しだけでも宇宙飛行士になりたいくなりました」と話していました。

男の料理講習会

山県市シルバー人材センターは、一月二十六日に山県市保健福祉ふれあいセンターで「男の料理講習」を開催し、会員ら男女約二十五人が参加しました。

この講習は、普段厨房に立つことのない男性が料理を作ることへのきっかけになればと、山県市役所健康課の管理栄養士を講師に招き「けんちゃんそば」、「大根と豚バラ肉のべっこう煮」



昔ながらの遊びを楽しむ

高富読書サークル協議会主催の百人一首かるた大会が、一月二十五日に高富中央公民館であり、約四十名の方がかるた取りを楽しみました。

かるた取りは五、六人ごとのグループに分かれて行われ、読み手の声に耳をすませ、真剣に札を見つめながら時々大きな歓声をあげる参加者らで、和やかな

雰囲気のまま進められました。また、この日の参加記念には、同公民館の書道サークルの人たちが作った和歌を一首書き込んだ短冊が贈られました。高富の田中稔彦さん、弘子さんのご夫婦は「十五年ほど前は小学生の子供につき合ってたけど、やってたけど、今では年に一回この大会でやるくらい。上の句だけ聞いて取れるのは三、四枚くらいしかないけど、とても楽しい」と話していました。

など四品目の料理作りに挑戦。

夫婦で参加された北村文男さんは「料理はほとんど作りませんが、自分の畑で採れた野菜を使って何か作ってみようという気になりました」と話してみえました。



体の不自由な 人のために



富岡小学校は、全校児童が集めたアルミ缶をお金にかえ、それをもとにリクライニングチェアを購入し、

二月九日、山県市社会福祉協議会に寄贈しました。

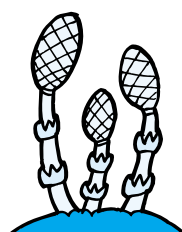
児童たちが昨年一月から

今年一月までの毎週火曜日にアルミ缶を換金した金額は約一万六千円。また、年末に小銭を空き缶に集め各家庭から持ち寄った「空き缶募金」の約九万四千円をあわせてキャスター付きリクライニングチェアを購入しました。

同校体育館で行われた贈呈式で六年生で福祉委員長の堀部柔君が「体の不自由な人のために使ってください」と話し、市社会福祉協議会長に手渡しました。

安全 安心なまちを 維持するために

一月二十三日、山県警察署、山県市消防本部、山県市消防団が緊密な連携を深め、スムーズに現場での活動ができるようにと「山県市警察消防連絡協議会」を発足し、第一回協議会が山県警察署で開催されました。



治安情勢が悪くなる今日、市民への安全、安心の提供をしていく共通の目的を持つ三団体がより緊密な連携、強調により現場での協力体制のレベルアップを目的に設置。この日行われた初回の協議会では三団体から十二人が出席し、合同訓練の実施、今後の活動計画などが話し合われました。

思いどおりに できたかな

一月二十五日、富波公民館で富波小学校の児童とその親、三十名ほどがパン作りに挑戦しました。この日作ったのは動物の形をしたパンなどで、子供たちは自分の好きな形のパンにするため、できあがりのふくらし具合を想像してパン生地を伸ばしたり、くつつけた

りしていました。焼き上がったパンにはチョココレートなどで飾りつけをして仕上げ、その後に親子で一緒に試食をしました。六年生の永田京子さんは「どんな形にするのか、みんなの発想がおもしろかった。自分としては思ったとおりの形にできた」と完成したパンを手話で話してくれました。

寒さなんか へっちゃら

休み時間などを使って練習を重ね大会にのぞみました。5年生の松久尚輝くんは「みんないつもよりたくさん跳んでいた。練習より上手にできてよかった」と話してくれました。



一月二十二日、桜尾小学校で大なわ跳び大会があり、全校児童が八つの班に分かれて大なわ跳びで何回跳べるかを競いました。これは寒さに負けないで外に出て遊んだり運動したりすることの楽しさを知るため行われたもので、種目は一列になった子供たちが、なわを中心になの字を描きながら順番に一人ずつ跳んでいく八の字跳び。児童らは班ごとに一週間ほど前から

百歳おめでとう

「ございます」

一月三十日、山県市出戸の江崎さだよさんが百歳の誕生日を迎えられ、平野市長が自宅を訪ねて、お祝状とお祝い金を贈りました。

江崎さんは、明治三十七年生まれ。八人の子供を育てながら、家業の養蚕を手伝って桑畑の手入れから繭の糸引きなどをしていたほか、冬には紙すきなどもしていました。自宅が火災にあうなどの苦勞もされまし



たが、現在でも洗濯は自分でするなど、ほとんどのことを自分でやっていて、日ごろから『家族がよく面倒を見てくれてありがたい。うちの嫁は世界一だ』といっているそうです。平野市長が「これからも元気で長生きしてください」と声をかけると、「皆さん今日は私のためにごろうさまです。いろいろといただきましてすまんことです」とお礼を述べました。

地元料理「芋もち」を一緒につくりました

乾小学校六年生児童十三人が、一月十六日に校区のお年寄り五人と地元料理「芋もち」を一緒に作り交流を深めました。

「ふれあい料理教室」と名付けられたこの行事は、市社会福祉協議会が高齢者と児童が協力して料理を作り、そして会食することによってお互いを理解し、交流を深めることを目的に開

好プレー続出



一月二十五日、第二回やまがたソフトバレー大会（市教育委員会主催）が山県市総合体育館で開催され

催しました。

今回この教室で作った芋もちとは、ご飯と里芋をすりおろし丸く形取り、表面をこんがり焼く五平餅に里芋が入っているような物で、みそやしょうがを入れたしようにゆを付けて食べるものです。

乾小六年の江崎純也君は「はじめて芋もちを作ったけど、おばあさん達と一緒にだったので上手にできて良かった。いいにおいがしておいしい」とおいしそうにホ

ました。

この大会には男子の部に十八チーム、女子の部には十六チームが参加し予選リーグを勝ち残った上位八チームが決勝トーナメントに出場し、熱戦を繰り広げました。成績は次のとおりです。

男子の部

優勝 大桑雉洞

二位 新鮮組

三位 ピカドン、いわ桜

女子の部

優勝 いちご倶楽部

二位 セブン

三位 梅原東、佐賀

カホカの芋もちをほおぼっていました。



高齢者の生きがいと健康づくりを考える

市では高齢者が痴呆や寝たきりにならないよう、さまざまな予防活動を行っています。現在いろいろな団体の方に集まってもらい「高齢者の生きがいと健康づくり推進会議」を設置して、特に男性の介護予防について検討しています。

二月二日にはその四回目の会議があり、八月に行ったアンケートを分析し、問題点と改善方法などを話し合いました。この会議は今後も継続し、将来の事業化に結びつけていく予定です。



都市計画区域内の白地地域の建築形態値を 平成16年4月1日から変更します

都市計画課 ☎ 22・6833

都市計画区域（高富地域）のうち用途地域の指定のない地域（白地地域）の建築物の形態規制について、これまで容積率400％、建ぺい率70％の緩い範囲で県内一律に指定されてきました。しかし、まちの豊かな自然や良好な住環境を守れないと判断したため、現在の実態に合わせた基準にすることで良好な環境を守っていくことを目的とし、下記のとおりそれに適した容積率・建ぺい率などの形態値に変更指定し、平成16年4月1日から施行します。

山口市計画図 色の地域

容積率	200％	道路斜線	こう配1.25
建ぺい率	60％	隣地斜線	20m＋こう配1.25

※ 日影による建築物の制限	制限対象建築物		高さ10m超え
	日影測定面（地盤面からの高さ）		4m
	日影時間の限度	敷地境界線から5～10mの範囲	5時間
		敷地境界線から10m～の範囲	3時間

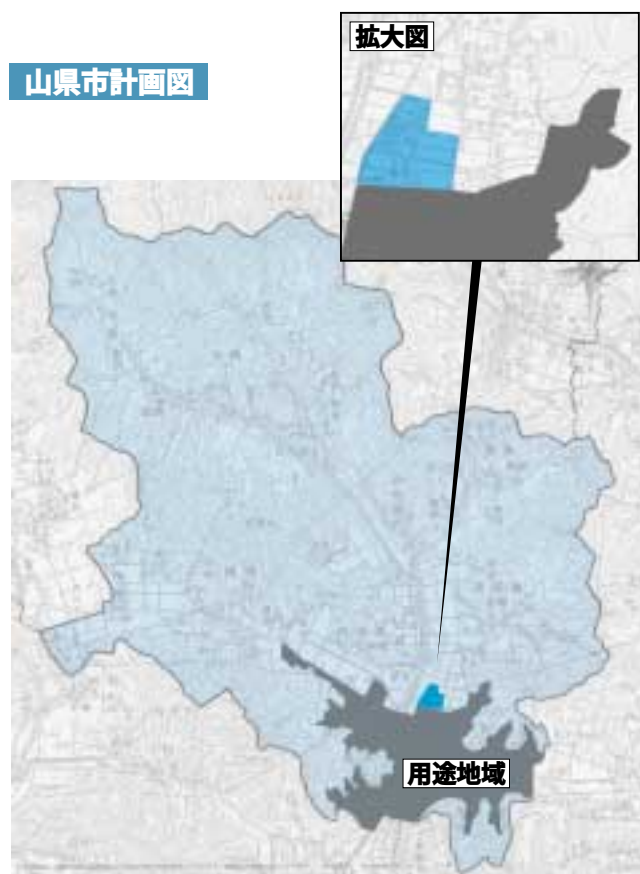
※冬至日の8時から16時までの間に生じる日影時間の制限

山口市計画図 色の地域

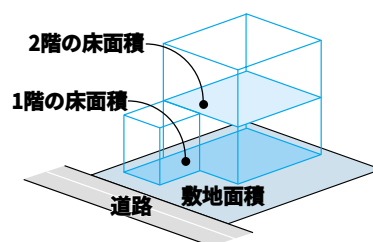
容積率	200％	道路斜線	こう配1.5
建ぺい率	70％	隣地斜線	31m＋こう配2.5

日影による建築物の制限	なし
-------------	----

山口市計画図

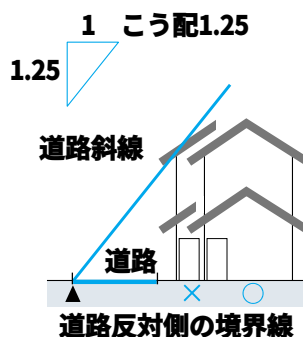


容積率▶ 建築物の各階の合計面積（延べ床面積）の敷地面積に対する割合

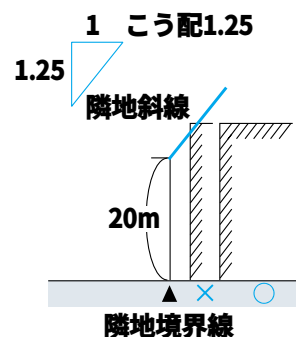


建ぺい率▶ 建築物のおおむね1階の面積（建築面積）の敷地面積に対する割合

道路斜線▶ 建築物から道路までの水平距離および道路幅員と、建築物の高さの関係による制限



隣地斜線▶ 建築物から隣地境界までの水平距離と建築物の高さの関係による制限



国民年金保険料の納付について

納付書で保険料を

納めている方

平成十四年四月から国民年金保険料の納付先が市役所・町村役場から国（社会保険庁）に変更されました。このため、口座振替を利用していない国民年金の被保険者の方には、国（社会保険庁）から三月下旬に平成十六年度（一年分）の納付書が送付されますので、お近くの金融機関などで納めていただくことになります。この納付書には、納付案内書、口座振替申出書、前納納付書（二年／六か月前期・後期）、各月分納付書（平成十六年四月分～平成十七年三月分）が添付されています。

保険料納付の免除および学生納付特例が

承認されている方

全額免除が

承認されている方

平成十五年度に全額免除が承認されている方については、平成十六年六月分までは全額免除期間となりますので、三月下旬に平成十六年七月分から九月分までの納付書が送付されます。なお、引き続き平成十六年七月分以降も免除の適用を受けようとする場合は届出が必要になります。

半額免除が

承認されている方

平成十五年度に半額免除が承認されている方については、平成十六年六月分までは半額免除期間となりますので、三月下旬に平成十六年四月分から六月分までの半額分納付書と平成十六

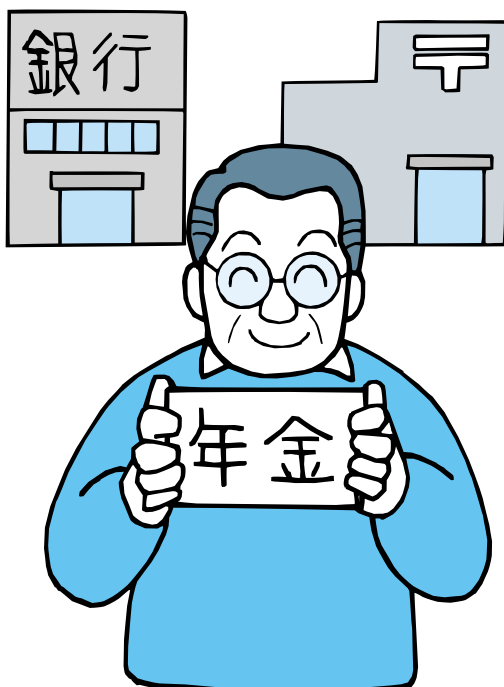
年七月分から九月分までの全額分納付書が送付されます。なお、引き続き平成十六年七月分以降も免除の適用を受けようとする場合は届出が必要になります。

※免除の承認を受けるためには、市役所及び各支所へ毎年届出が必要になります。また、承認期間については、届出をされた月の前月分から承認することになりますので、平成十六年七月分から平成十七年六月分まで承認を受けようとする場合は、平成十六年七月から八月までに届出をしていただく必要があります。

学生納付特例が

承認されている方

平成十五年度に学生納付特例が承認されている方については、平成十六年三月分までは学生納付特例期間となりますので、三月下旬に平成十六年四月分から平成十七年三月分までの納付書が送付されます。なお、引き続き学生で平成十六年四月分以降も学生納付特例の適用を受けようとする場合は届出が必要になります。



※学生納付特例の承認を受けるためには、市役所及び各支所へ毎年届出が必要になります。また、承認期間については、届出をされた月の前月分から承認することになりますので、平成十六年四月分から平成十七年三月分まで承認を受けようとする場合は、平成十六年四月から五月までに届出をしていただく必要があります。

口座振替を利用して 納めている方

口座振替を利用して納めている方については、「毎月納付」、「六か月前納」、「一年前納」のいずれかの振替方法で納めていただいています。平成十六年度分（平成十六年四月分～平成十七年三月分）以降についても、申し出されている振替方法で継続して振替を行うこととなります。



●引落日

引落日は毎月の保険料の翌月末日となります。末日が土曜日、日曜日、祝祭日等で金融機関が休みの場合は、翌月の最初の金融機関営業日になります。なお、振替方法が「前納」の場合、納付期間のうち最初に到来する月の末日が引落日となります。末日が土曜日、日曜日、祝祭日等で金融機関が休みの場合は、当該月の最後の金融機関営業日となります。

関営業日が引落日となります。

●前納の振替

振替方法が前納の場合は、毎年四月（二年前納または六か月前納）および十月（六か月前納）に振替を行います。

●振替不能となった場合

振替日に残高不足により振替ができなかった場合は、翌月の振替日に当月分と合わせて二か月分の振替を行います。再振替により振替ができなかった場合には、納付書をお送りいたしますので、納付書により現金でお近くの金融機関などで納めていただくこととなります。なお、前納が振替不能となった場合は、毎月の口座振替と同様に引き落としを行うこととなります。

●口座振替引落日

納付対象月	平成16年										平成17年		
	4月分	5月分	6月分	7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分	2月分	3月分	
引落日	平成16年 → 平成17年										平成17年 →		
	5/31	6/30	8/2	8/31	9/30	11/1	11/30	1/4	1/31	2/28	3/31	5/2	

●前納の口座振替引落日

納付対象月	平成16年4月分～平成17年3月分	平成16年4月分～9月分	平成16年10月分～平成17年3月分
	(1年前納)	(6か前納)	(6か月前納)
引落日	平成16年4月30日	平成16年4月30日	平成16年10月29日

郵便等による不在者投票が変わりました

いままでの郵便等による不在者投票

現在住んでいる場所で郵便等による不在者投票のできる方は、いままで身体に重度の障害のある方で、表①のいずれかに該当する

方、または身体障害者手帳の交付を受けている方で、障害の程度が表①の障害の程度に該当することを知事、指定都市または中核市の長が書面により証明した方、および、戦傷病者手帳の交付を受けている方で、障害の程度が表②の障害の程度に該当することを知事が書面により証明した方でした。

あらたに郵便等による不在者投票ができるようになった方

いままでも現在住んでいる場所で郵便等による不在者投票ができた方

表①

身体障害者福祉法第4条に定める身体障害者	
両下肢、体幹、移動機能	1級または2級の身体障害者手帳を有する方
心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸	1級または3級の身体障害者手帳を有する方

表②

戦傷病者特別援護法第2条第1項に定める戦傷病者身体障害者	
両下肢、体幹	恩給法別表1号表の2特別項症から第2項症の戦傷病者手帳を有する方
心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸	恩給法別表1号表の2特別項症から第3項症の戦傷病者手帳を有する方

しかし、このほど公職選挙法が改正になり、次回の市議会議員選挙からは、表③に該当する方も郵便による不在者投票が可能となりました。

ただし、この場合にも郵便等投票証明書の交付を受けていなければなりません。

代理記載もできるようになりました

もう一つの大きな変更点は、自署できない方でも表④に該当する方は、代理記載をさせることができるようになったことです。

この場合にも、代理記載をさせることができる選挙人に該当すること申請をし



て、郵便等投票証明書にそのことを記載してもらわなければならない。

また「代理記載人」となるべき方を一人定め、その方の氏名、住所、生年月日を文書で山県市選挙管理委員会委員長に届け出なければなりません。

*郵便等による不在者投票をしようとする方は、市選挙管理委員会におたずねください。

四月に入ると混雑が予想されますので届出はお早めに！

山県市選挙管理委員会

☎ 22・6820

内線 224、225

今回の選挙から現在住んでいる場所で郵便等による不在者投票ができる方

表③

介護保険法第7条第3項に規定する要介護者である方で、同法第12条第3項の被保険者証要介護区分が要介護5である方

身体障害者手帳に免疫の障害の程度が1級から3級までのいずれかであると記載されている方、または免疫の障害の程度がこれらの障害の程度に該当することを知事、指定都市または中核市の長が書面により証明した方

代理記載させることができるようになった方

表④

身体障害者福祉法第4条に規定する身体障害者であって、身体障害者手帳に上肢もしくは視覚の障害の程度が1級であると記載されている方または、上肢もしくは視覚の障害の程度がこれらの障害の程度に該当することにつき身体障害者手帳交付台帳を備える、都道府県の知事、指定都市または中核市の長が書面により証明した方

戦傷病者特別援護法第2条第1項に規定する戦傷病者であって、戦傷病者手帳に上肢もしくは視覚の障害の程度が特別項症から第2項症までである方または、上肢もしくは視覚の障害の程度がこれらの障害の程度に該当することにつき戦傷病者手帳交付台帳を備える都道府県知事が書面により証明した方



げんきが一番 いつまでも元気な暮らしを支えるために

ケアプランをたてるときは

- ・自分でできることはどんなこと
- ・家族ができることはどんなこと
- ・介護サービスをお願いするのはどんなこと
- ・これからどんな生活を送りたいか

ケアプランは本人、家族、ケアマネジャーとで計画を立てます。

介護保険は自立を支援する制度

「やってもらった方が楽」「何でもやってもらえるで」と自分でできることまでお願いしていることはありませんか？今まで苦労しながらも何とかやっていた、自分でやらなくなったらだんだんできなくなってしまいます。また、介護度もどんどん進んでいってしまいます。介護保険は自立支援を目指すための制度です。適したサービスを利用し、これ以上悪化しないために、自分でできることをどんどん増やしましょう。



在宅介護シンポジウムを開催

今年の在宅介護シンポジウムは『自立支援を支えるために』をテーマに、家族の方、ヘルパーさん、いこいの広場（元気生活支援事業）スタッフからの報告を予定しています。全体のまとめでは、中京大学教授 野口典子先生のお話をおうかがいします。

介護をしている方、在宅介護に関心のある方、ぜひご参加ください。

在宅介護シンポジウム

日時 3月25日（木）

13時30分～15時

場所 保健福祉ふれあいセンター 3階

内容 自立支援を支えるために

講師 中京大学 野口典子先生

申込みはいりません。

お問い合わせでご参加ください

在宅介護支援センター

山県市在宅介護支援センター ☎22・6838

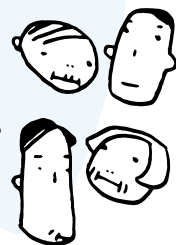
山県市社協在宅介護支援センター ☎52・2800

櫛野苑在宅介護支援センター ☎22・6003

桜美寮在宅介護支援センター ☎36・2013

いこいの広場で

楽しい時間を過ごしませんか！



ねたきりにならない！ ボケない！ 元気でいるための活動です

手先を動かす作品づくり、身体を動かす健康体操 皆で笑えるゲームなど一緒に楽しい時間を過ごしましょう。

【対象】 概ね六十歳以上で、会場まで自力で来られる方

【入会方法】 申し込みはいりません

【問い合わせ】 どんぐり会

山県市保健福祉ふれあいセンター
長寿福祉課内

【日時】 毎週指定の曜日
午前十時～午後三時

【開催会場】 左記の会場で開いています

【参加費】 一回 百円

(食事代・材料費は別料金)

※四月から掛（伊自良）会場が増えます。

☎22・6838



開催会場

曜日	会場
火	北山公民館
	掛公民館
	向塚コミュニティセンター
	桜尾公民館
水	葛原公民館
	谷合公民館
	高富公民館
	美里会館
木	西武芸公民館
	富波公民館
	富岡公民館
	梅原公民館
金	乾公民館
	美山構造改善センター
	大桑公民館
	伊自良老人福祉センター

いこいの広場とは？

自立高齢者の寝たきり、痴呆、閉じこもり予防のための活動。
市が委託した有償のボランティア「どんぐり会」が市内の地区公民館などで実施しています。

募集

山県市誕生一周年記念イベント
山県市ふるさと健康まつり

バザー出店者募集

(山県市役所産業振興課内)

山県市まつり実行委員会事務局

☎22・6830

五月十六日(日)に開催する、ふるさと健康まつり(場所 美山中央公民館、岐阜ラジオ公開生放送ゲスト石原詢子ほか、雨天決行)で、バザーに参加される市内の方の出店者を募集します。

応募期間

三月十日(水)

三月二十六日(金)【必着】

申込方法 店名・代表者氏名・住所・電話番号・出店内容を記入して、官製ハガキかFAX

で、左記まで。

応募先 山県市まつり実行委員会事務局(山県市役所産業振興課内)

〒501-2192

山県市高木1000番地1

☎22・6850

◎出店は有料(金額は未定)で、一出店者につき、テント(二間×三間)一張です。(応募者

多数の場合は抽選)

日日雇用職員募集

産業振興課 ☎22・6830

香里会館スタッフ

募集人員 一名

賃金 六千八百円(日額)

勤務内容 講座体験者へのリース作り等の指導

勤務時間 午前八時三十分～午後五時十五分(実働八時間)

勤務地 香里会館(大桑)

雇用期間 平成十六年四月一日～平成十七年三月三十一日

勤務日 日曜・土曜(火曜を除く)を三人で交替制

資格・条件 十八歳以上で、普通自動車運転免許所持し、月に十三日程度勤務できる方

待遇 社会保険および雇用保険加入

応募方法 三月十五日(月)までに履歴書を秘書課へ提出してください。

クリーン村いじら

フォトコンテスト作品募集

(山県市役所産業振興課内)

伊自良祭り実行委員会

☎22・6830

伊自良地域の自然に感謝を込めて『里山いじら』をコンセプトに

「クリーン村いじらを写す」フォトコンテストを行います。

応募規定

◆撮影場所 伊自良地域全域

◆撮影期間 平成十五年四月一日～平成十六年二月二十八日

◆応募資格 誰でも自由に応募できます。(二人三点まで)

◆写真サイズ カラープリント四ツ切、4S、W4(組写真不可)

◆応募方法

・応募作品一点につき必ず、応募票一枚(コピー可)を作品の裏側にテープ等でしっかりと貼り付けてください。

・作品と応募票の天地を必ずあわせてください。

・応募期間・応募先

・三月八日(月)～三月十五日(月)【必着】

・〒501-2192

山県市役所産業振興課観光係

※持参・郵送のどちらでもかまいません。

応募上の注意事項

・応募作品は、返却いたしませんのでご了承ください。

・入賞作品のネガ等は、事務局宛に送付願います。

・入賞作品の展示、パンフレット、ポスター等への使用権は

主催者に帰属しますので、あらかじめご了承ください。

・写真の撮影、公表などに伴い肖像権など第三者からの権利を侵害することのないように十分に配慮してください。

賞

金賞一点(盾・賞金二万円・副賞 ほか)

発表

平成十六年四月いじら湖桜祭り

授産施設の利用者募集

ワークス伊自良開設準備室(平下)

知的障害者通所授産施設『ワークス 伊自良』がオープンします。

事業開始 四月一日

場所 山県市大森一四五番地

作業内容 パン工房・こんにゃく工房・洋服プレス工場、プラスチック樹脂成型工場

利用時間 毎週月曜日～金曜日、九時三十分～十六時三十分(祝日も実施。ただし、十二月二十九日～一月三日は休所)

利用対象 通所可能な満十八歳以上の療育手帳所持者で、作業に携われる方

通所方法 送迎バス

自衛隊幹部候補生募集

(一般・パイロット・技術・薬劑)

自衛隊岐阜募集案内所

☎058・262・1818

資格 二十二歳以上二十六歳未満 (大卒または大卒見込。修士学位取得者は二十八歳未満)

受付期間 四月五日(月)～五月七日(金)

一次試験 五月二十二日(土)

試験科目 一般教養・専門学

平成16年度前期(5～9月)

幼児クラブ募集

高富児童館 ☎22・4750

子どもげんきはうす

☎23・2323

親子が触れ合いながら創作活動や集団遊びを行います。

対象者 0歳児から二歳児までとその保護者(市内在住か在勤の方)

高富児童館

・ピヨピヨクラブ

対象 0・一歳児

開催日 第一・第三火曜日

・ケロケロクラブ

対象 二歳児

開催日 第一・第三水曜日

子どもげんきはうす

・いちごクラブ

対象 0・一歳児

開催日 第二・第四火曜日

・めろんクラブ

対象 二歳児

開催日 第二・第四水曜日

申込方法 各施設に用意してある申込用紙に必要事項を記入のうえお申し込みください。

申込受付 三月二日(火)～四月二十四日(土)

催し

『小原流岐阜支部生け花展』

古田紹欽記念館

☎36・1023

文化の里古田紹欽記念館の館内・庭園にて小原流岐阜支部の皆さんによる生け花展を行います。桜の花芽がふくよかにふくらみ始めるころ、美しい花々が記念館中を彩り見事な風情を醸し出します。期間中には、生け花体験教室も行われます。是非、春の香りを味わいに足を運んでみてください。

期間 三月三十日(火)～四月四日(日)

開館時間 午前九時～午後五時

入館料 無料

主催 小原流岐阜支部(代表者 林豊月支部長)

伊自良中央公民館

生涯学習フェスティバル

- 日時 3月14日(日) 午前9時30分～午後5時
- 場所 伊自良中央公民館 3階集会室
- 内容 伊自良中央公民館講座(カラオケ、コーラス、民舞、大正琴、オカリナ、ハーモニカ、童謡唱歌、子ども日本舞踊、子どもヒップホップダンス)の発表を開催します。

- 問い合わせ先 伊自良中央公民館 ☎36・3355 ☎36・3778



美山中央公民館

作品展示発表会

- 日時 3月13日(土) 午前9時30分～午後5時 3月14日(日) 午前9時30分～午後4時
- 場所 美山中央公民館 1階ホール・ロビー
- 内容 各公民館、各区の集会場で活動しているクラブサークルや高齢者学級、成人学級、婦人学級などで、展示できる作品を創作されている団体や個人を対象にして、作品展示発表会を開催します。

- 問い合わせ先 美山中央公民館 ☎52・1106 ☎51・1012

ママパパクラス

健康課 ☎22・6839

小さな命をさすかったママには、
パパの思いやりが大切。二人で、
生まれてくる赤ちゃんへの心の準
備をしていきましょう。

また、クラスに友達をつくりに
来ませんか？

▼日時 三月六日(土)

▼場所 午前十時～十一時半ごろ
保健福祉ふれあいセンタ

▼内容 育児体験、チャイルドシ
ートのアドバイスなど

▼持ち物 母子健康手帳

※託児あります。

▼申し込み 三月三日(水)までに健
康課へ電話でお申し込みくださ
い。

春のミニコンサート

レディースたかとも

☎22・3933(山田)

☎22・1545(杉山)

▼日時 三月十七日(水)

午後一時三十分 開演

▼場所 高富公民館 ホール

▼プログラム ①合唱 木曾節、

春のメドレーほか ②ソプラノ

独唱 大村絵里 ③ピアノ演奏

清水瑞穂

お知らせ

平成十六年度

軽自動車税の減免申請

税務課 ☎22・6822

身体や精神に障害をのある方
が、それを克服し健全な社会生活
を営めるよう、一定の要件に該当
する場合、軽自動車税を減免しま
す。

平成十六年度から軽自動車税の
減免を新たに受けようとする方
は手続きが必要です。税務課へ
お越しください。

平成十五年度軽自動車税の減免
を受けられた方には三月上旬に、
はがきで通知します。障害の程度
が変わったり、軽自動車を買換
えたりなどして内容を変更された
場合は、税務課へお越しくださ
い。

▼申請期限 四月二十三日(金)

また、公益に資する目的で使用
されている軽自動車税の減免さ
れる場合があります。
くわしくは税務課までお問い合
わせください。

スポーツガイド

総合体育館 ☎22・6622

3月の総合体育館スポーツイベント

- 7日(日) 県バドミントン初心者大会
 - 14日(日) 体育協会長杯
小学生バレーボール大会
 - 21日(日) 美山地域ソフトバレーボール大会
 - 27日(日) 東海中学生バレーボール大会
 - 28日(日) 東海中学生バレーボール大会
- 【清掃休館日 3月15日(月)】

市体育協会行事

第1回

やまがたジョギング大会

～松野明美と走ろう～

日時／3月20日(祝) 9時より

場所／四国山香りの森公園および周辺(大桑)

主催／山縣市体育協会・山縣市教育振興会

高富児童館・子どもげんきはうす

高富児童館 ☎22・4750

- 7日(日) 10:00～ 毛糸でお花を作ろう 定員15人
- 26日(金) 13:00～ パン教室 定員15人
- 27日(土) 9:00～ 切り絵 定員10人
- 29日(月) 13:30～ オセロ大会 定員14人
- 30日(火) 10:00～ カバさんを作って遊ぼう 定員15人

子どもげんきはうす ☎23・2323

- 6日(土) 13:30～ 作って遊ぼう(マジックスクリーン)
定員15人
- 26日(金) 10:00～ 茶道 定員15人
- 27日(土) 13:30～ パン粘土 定員15人
- 30日(火) 9:00～ パン教室 定員15人

◎両館共催

- 13日(土) 9:00～ 県政資料館で作品を作って飾ろう
- ①生け花 定員15人
- ②和紙人形 定員20人
- ③キラキラかべかけ 定員20人

◆2日午前9時より申込受付を開始します。希望者はそれぞ
れの施設に直接申し込んでください。

※定員になり次第締め切らせていただきます。

就学を援助します

学校教育課 ☎36・3303

義務教育の円滑な実施を図るため、経済的理由から就学が困難な児童・生徒に学用品費、給食費などの援助を行います。

▼対象となる世帯

1. 生活保護家庭でなくなった方
2. 市町村民税の非課税または減免の扱いをうけた方（前年に転入された方は、市町村民税の課税の状況などが把握できないため、前住所地の課税証明書を添付）
3. 個人事業税の減免の扱いを受けた方
4. 固定資産税の減免をうけた方（家屋新築による減免は除く）
5. 国民年金保険料の減免をうけた方
6. 国民健康保険税の減免をうけた方
7. 児童扶養手当を支給されている方（母子家庭などに支給される手当）
8. 生活福祉資金の貸付をうけている方
9. 右の1～8に該当しないが、保護者が死亡したり、災

害にあった場合など、特別な事情がある方（源泉徴収票、所得証明書など前年の収入状況を証明する書類を添付）

▼申請手続き

平成十六年度の就学援助を希望される方は、申請書（学校教育課へ請求）に必要事項を記入し、地域の担当民生児童委員に諸事情などを説明のうえ、民生児童委員を経由して四月二十日（火）までに学校教育課へ提出してください。

労働者派遣事業・職業紹介事業等の受付窓口が変わります

岐阜労働局職業安定課

☎058・2663・5519

今まで各ハローワーク（公共職業安定所）で行っておいりました次の届出等の窓口が、岐阜労働局に変更となります。

- ・職業紹介事業の許可申請等
- ・労働者派遣事業の許可申請等
- ・委託募集関係業務

なお、パンフレットおよび資料等につきましては、各ハローワークに備え付けておりますのでご利用ください。

再就職希望登録者支援事業

（財）21世紀職業財団岐阜事務所

☎058・2665・2020

妊娠、出産、育児または介護のために退職したけれども、将来働けるようになったとき再就職を希望する方（退職前に雇用保険被保険者）の登録事業を行っています。登録した方は、セミナーの

参加、再就職の準備に役立つ「情報誌」の送付、教育訓練受講料の援助などの支援が受けられます。登録料は無料です。

▼受付時間

月曜～金曜（祝日を除く）
午前九時三十分～午後四時三十分

岐阜市金町四一三〇
明治安田生命岐阜金町ビル七F

ダイヤル119

春の全国火災予防運動

3月1日～3月7日

寒さが峠を越えるこの時期は、空気がたいへん乾燥し火災が起こりやすく、「春一番」という強風にあおられ大火となることもしばしばあります。ひとりひとりが防火意識を高め、火災の起こらない街づくりをしましょう。

それでも火災が発生してしまったら！

すばやい消火

- ・火災が発生したらまず消火
- ・自分の背より炎が大きくなるまでが初期消火の時間

すばやい通報

- ・自分だけで何とかしようとせず大声で「火事だー」と周りの人に知らせる
- ・初期消火とともに直ちに消防署・119番へ

すばやい避難

- ・煙を吸わないよう低い姿勢で避難
- ・一度、家の外へ出たら火災現場へ戻らない
- ・炎が自分より大きくなったら消火器での消火は困難、直ちに避難

火事・救急・救助は119番

山県市消防本部 22・0119



ご結婚おめでとう

高 木 (大西 達也 田 栗 (深貝 晃一
小池 里奈 尾関久美子
葛 原 (大西 一輝
林 緑子



赤ちゃん誕生

高 富 田立 雄星 掛 佐村 心
丹羽 翔也 谷 合 江川 千由
佐野 由奈 柿 野 藤田 拓美
早矢仕 一太 富 永 錦 かりん
大 桑 藤田 樹 中 洞 中原 大昇



おくやみ

高 富	杉山 正雄 93歳	大 桑	杉山 久子 91歳
	見崎つる系 79歳		市原 庄三 71歳
	松久 秀子 81歳		三島生久子 73歳
	丹羽よし子 69歳	長 滝	村橋たつ系 87歳
佐 賀	中西 明子 77歳	松 尾	棚橋 徹朗 49歳
東深瀬	八木 則子 56歳	片 原	平野 正治 84歳
	梅田さき系 80歳	神 崎	早矢仕金治郎 97歳
西深瀬	岡山喜司子 61歳	葛 原	大面カツ子 90歳
	川田 金之 97歳	谷 合	小森 ひと 89歳
高 木	信田 嗣夫 78歳	佐 野	早川 昂 67歳
	坂本みつ系 86歳	徳 永	藤田 利儀 91歳
伊佐美	山田 しけ 92歳	青 波	野々村チカ 83歳
赤 尾	原 吉野 95歳		

この欄は、山県市役所本庁または支所の窓口で届出をされた、本市に住民登録がある方を掲載しています。
※本市に住民登録があり他の市区町村で届出をされ、掲載をご希望の方は市民課（☎22・6827）までご連絡ください。



応援します
愛地球博
EXPO 2005 AICHI JAPAN



人口の動き (平成16年2月1日現在)

前月比
31,564人 (-21)
男 15,495人 (-13)
女 16,069人 (-8)
世帯数 9,794戸 (-3)

3月のごみ収集日

	カン・白 色トレイ	びん・ペッ トボトル	不燃ごみ 粗大ごみ	燃える ごみ
森・南・旭ヶ丘・螢ヶ 丘・田倉	12日		22日	月・木曜日
大北・石田町・山本・双 葉台・京ヶ洞・星ヶ丘・ 南屋敷・石畑・美里	8日	18日	23日	
北町・柴町・仲町・本 町1、2、3丁目	15日	23日	17日	
共和町			18日	
佐賀・見晴台・金池	17日			火・金曜日
東深瀬・高木東・阿原	10日	20日	10日 11日	
西深瀬	19日		15日	
高木（高木東・阿原を 除く）	17日	13日	16日	
梅原	22日		24日	
桜尾	5日 (4月2日)	20日	8日	
大桑	4日 (4月1日)		9日	
長滝・平井・掛・松 尾・上願	3日	16日	25日 29日	
洞田・小倉・大森・藤 倉・大門	2日			
北山	25日	6日	2日 (4月2日)	月・木曜日
葛原			1日 (4月1日)	
谷合		9日	2日 (4月2日)	
北武芸	27日			
乾	26日		3日 (4月5日)	
富波	24日	11日	4日 (4月6日)	
岩佐				
中洞	26日	9日		

うちの地域に きてみんせえ



乾小学校区

創刊号から市内の見どころなどを
小学校区ごとに紹介してきたこのコ
ーナーも、今回の乾小学校区で最後
となりました。

いつも大繁盛



地域の新鮮野菜や山菜、特産品な
どを直売している「ふれあいバザイ
ル」は、船越の国道256号沿いに
あります。ここでは手打ちそばや特

産品の桑の木豆を使った食堂の定食
メニューも大人気。土日のお昼どき
には遠く市外から訪れるお客さんも
いて、駐車場は人や車でいっぱいに
なります。

古くから伝わるお祭り

柿野の垣野神社には小碓命（日本
武尊）、清瀬神社にはその兄の大碓
命がまつられていて、年に一度この
兄弟の神様をおまつりするため、両
神社からそれぞれ神輿を出し、御旅
所というところが集まって祭礼を行
うのが柿
野まつり
です。現
在は毎年
四月の第
二日曜日
に行われ
ていて、
地元の小
学生がふ
んする巫
女さんの



舞いや獅子神楽のほか、高さ約五
の山車が出て、からくり人形の舞い
などが奉納されます。

雄大な乾のシンボル



乾小
校の背
後にそ
びえる
相戸岳
は標高
約六七
〇で、
頂上
付近は
見晴ら
しがよ
く、晴
れた日
には遠
く伊勢
湾まで
見ること
ができます。
登山道
の入口は、
市指定天然
記念物の大
杉がある相
戸の白山神
社などにあ
り、一時間
三〇分ほど
で頂上まで
行けます。
子供や高齢
者でも気軽
に登れる山
ですが、登
山の前にし
っかりと
した準備は
忘れずに。

編集後記

▼合併してほぼ一年が過ぎようとしていますが、来月号には、四月で満一歳になる赤ちゃんの写真を載せたいと思っています。▼写真を掲載してもいいという、昨年四月生まれの赤ちゃん（の保護者の方）は、左に書いてある電話番号またはメールアドレスへ連絡してください。締め切りは三月九日とします。▼ご応募お待ちしております。（ON）

▼「地産地消」。地元で生産されたものを地元で消費するという意味で、特に農林水産業の分野で使われています。BSEや鳥インフルエンザなどで、「信頼性」が求められる現在、最も重要視される言葉です。市内にもたくさんのお店があり、新鮮で信頼できる地元の野菜を安値で買うことができます。（T）

広報 **やまがた** No.11

2004 3月号

発行 山県市
〒501-2192
岐阜県山県市高木1000-1

編集 企画部総合企画課
☎ 0581・22・6824
☎ 0581・22・6851

平成16年3月1日発行

URL <http://www.city.yamagata.gifu.jp/>
E-mail info@city.yamagata.gifu.jp